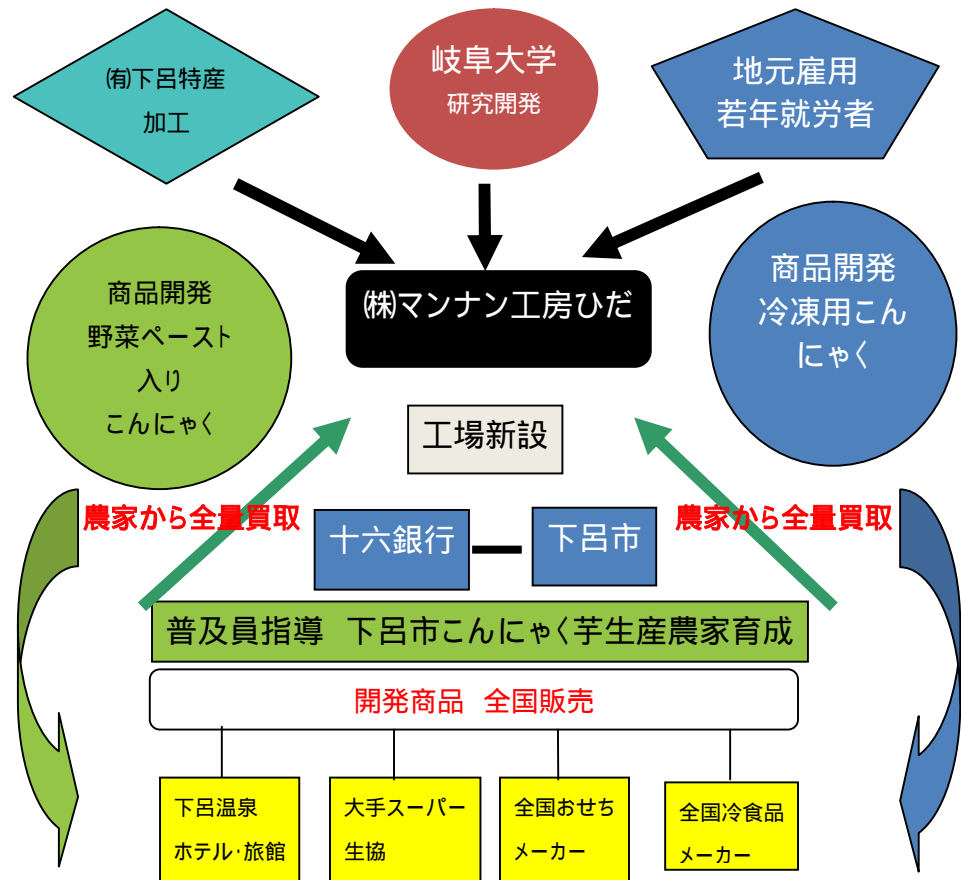


|       |  |
|-------|--|
| 銀行名   | 十六銀行   |
| タイトル  | 農林漁業成長産業化ファンド「じゅうろく六次産業化ファンド」を活用した農業支援による地方創生  |
| 取組み内容 | <p>当行と十六リース(株)が(株)農林漁業成長産業化支援機構(以下「A - F I V E」という。)と共同で平成26年1月に設立した6次産業化を支援する地域ファンド「じゅうろく六次産業化ファンド投資事業有限責任組合(以下「じゅうろく六次産業化ファンド」という。)」により、株式会社マンナン工房ひだに対して投資することを決定した。</p> <p>1. 「じゅうろく六次産業化ファンド」の概要<br/> ファンド総額：500百万円(出資内訳 十六銀行200百万円、十六リース50百万円、A - F I V E 250百万円)<br/> 存続期間 : 平成40年12月31日</p> <p>2. 投資案件の概要<br/> 投資先：(株)マンナン工房ひだ<br/> 代表者：北野勝広<br/> 所在地：岐阜県下呂市御厩野1214-2<br/> 資本金：50百万円(1次事業者、パートナー企業、じゅうろく六次産業化ファンドによる出資)<br/> 事業内容：・冷凍後に解凍しても食感を損なわず、低カロリー食材として冷凍食品に混入できる冷凍用こんにゃくの製造販売。<br/> ・規格外の飛騨産野菜を活用した野菜ペースト入りこんにゃく(主に刺身こんにゃく)の製造販売。<br/> 投資額：25百万円<br/> 投資時期：平成27年7月27日</p> <p>3. 事業内容の特長<br/> 本事業は、農業を通じて地方創生を推進するビジネスモデルである。具体的には、<br/> (1) 農業者が自ら生産した農産物を活用し、その価値を高めて消費者へ届けていく六次産業化のモデルであること。<br/> (2) 地元の資源を有効に活用することで、農業者の所得を確保し、地域における雇用創出につなげていくこと。<br/> (3) 本事業に対して、下呂市、JA、こんにゃく芋生産組合など、地元関係者が農地拡大・こんにゃく芋生産増加のために協力していただけること。<br/> (4) 新商品については、岐阜大学の協力のもと研究開発を行ったこと。<br/> (5) 資金調達方法として、本ファンドによる投資のほか、銀行融資および総務省の「地域経済循環創造事業交付金」を活用すること。<br/> など、「産・官・学・金」の連携により立ち上がった事業である。</p> |

< 事業の概要図 >



| 銀行名     | 十六銀行   |        |         |         |                           |  |       |       |         |       |   |    |   |       |    |     |    |       |    |     |     |       |    |     |  |   |    |       |     |
|---------|--|--------|---------|---------|---------------------------|--|-------|-------|---------|-------|---|----|---|-------|----|-----|----|-------|----|-----|-----|-------|----|-----|--|---|----|-------|-----|
| タイトル    | 逆見本市商談会を「サプライヤー探索サービス」へと発展的に移行<br>(地方創生におけるプレゼンス向上、商談結果の事業性評価への活用)   |        |         |         |                           |  |       |       |         |       |   |    |   |       |    |     |    |       |    |     |     |       |    |     |  |   |    |       |     |
| 取組み内容   | <p>当行が独自の取組みとして継続的に開催し、好評を得てきた「逆見本市商談会」について、サービスのプレゼンス向上をはかるべく、今般、バイヤー向けの名称を「サプライヤー探索サービス」へと変更した。</p> <p>また、これまでに蓄積した商談結果(バイヤーからの評価)の情報を、事業性評価、技術力評価(いわゆる目利き)に活用することを検討していく。</p> <p>「逆見本市商談会」は、従来より、取引先企業の販路開拓の一助、あるいは地域中核企業のサプライヤー探索手法として、月に2回程度のペースで継続的に開催し、好評を得てきた。</p> <p>サービス開始から約3年余りが経過し、平成27年3月には、延べ商談数が1,000件に到達した。これをひとつの区切りとして、サービス名称を以下のとおり変更した。</p> <table border="1" data-bbox="443 943 1359 1077"> <thead> <tr> <th>変更前の名称</th> <th>変更後の名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>逆見本市商談会</td> <td>サプライヤー探索サービス<br/>(逆見本市商談会)</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;これまでの開催実績&gt;</p> <table border="1" data-bbox="480 1167 1326 1704"> <thead> <tr> <th></th> <th>商談会回数</th> <th>延べ商談数</th> <th>商談成約( )</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H23年度</td> <td>3</td> <td>31</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>13</td> <td>180</td> <td>54</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>27</td> <td>399</td> <td>142</td> </tr> <tr> <td>H26年度</td> <td>35</td> <td>465</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>78</td> <td>1,075</td> <td>198</td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="480 1720 1359 1980" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>成約は、引合(見積り依頼)ベース</p> <p>商談後1年経過した商談の成約率は、<br/> <math>198/559 = 35.4\%</math><br/> (追跡可能分のみ)</p> </div> | 変更前の名称 | 変更後の名称  | 逆見本市商談会 | サプライヤー探索サービス<br>(逆見本市商談会) |  | 商談会回数 | 延べ商談数 | 商談成約( ) | H23年度 | 3 | 31 | 2 | H24年度 | 13 | 180 | 54 | H25年度 | 27 | 399 | 142 | H26年度 | 35 | 465 |  | 計 | 78 | 1,075 | 198 |
| 変更前の名称  | 変更後の名称   |        |         |         |                           |  |       |       |         |       |   |    |   |       |    |     |    |       |    |     |     |       |    |     |  |   |    |       |     |
| 逆見本市商談会 | サプライヤー探索サービス<br>(逆見本市商談会)  |        |         |         |                           |  |       |       |         |       |   |    |   |       |    |     |    |       |    |     |     |       |    |     |  |   |    |       |     |
|         | 商談会回数  | 延べ商談数  | 商談成約( ) |         |                           |  |       |       |         |       |   |    |   |       |    |     |    |       |    |     |     |       |    |     |  |   |    |       |     |
| H23年度   | 3  | 31     | 2       |         |                           |  |       |       |         |       |   |    |   |       |    |     |    |       |    |     |     |       |    |     |  |   |    |       |     |
| H24年度   | 13   | 180    | 54      |         |                           |  |       |       |         |       |   |    |   |       |    |     |    |       |    |     |     |       |    |     |  |   |    |       |     |
| H25年度   | 27   | 399    | 142     |         |                           |  |       |       |         |       |   |    |   |       |    |     |    |       |    |     |     |       |    |     |  |   |    |       |     |
| H26年度   | 35   | 465    |         |         |                           |  |       |       |         |       |   |    |   |       |    |     |    |       |    |     |     |       |    |     |  |   |    |       |     |
| 計       | 78   | 1,075  | 198     |         |                           |  |       |       |         |       |   |    |   |       |    |     |    |       |    |     |     |       |    |     |  |   |    |       |     |

< 変更目的 >

当行独自のツールとして、対外的なプレゼンス向上を図ることを目的とする。

( 1 ) 地域中核企業に対するプレゼンス向上

本スキームは、これまで引合(見積り依頼)ベースで35%の成約率を誇り、マッチング精度の高い仕組みとして、バイヤーから好評価を得てきた。今後、さらにさまざまな大手・中堅企業へとバイヤー発掘を進めるため、サービス名称を明確化することで、より浸透し易くなると考えている。

( 2 ) 地方自治体に対するプレゼンス向上

地方創生では、各自治体の産業振興策として、中核企業支援、なかでも、域内調達比率の向上、あるいは域外受注能力の向上に資する取組みが強く求められると考える。

本サービスは、地域の中核企業、あるいは過去に誘致した企業のサプライヤー探索を促し、域内での調達比率を高めてもらうための手段として有効であると考えている。

< 商談結果の活用 >

取引先企業に対する事業性評価、技術力評価(いわゆる目利き)能力の強化は地域金融機関としての社会的使命である。しかしながら、特に相手が製造業の場合、当行行員では工学的知識に限界があり、技術力、販売力、成長性のような財務諸表以外の評価は容易ではない。

かかるなか、当行は、逆見本市商談会の商談ほぼ全てにおいて、バイヤーからサプライヤーの評価を取得してきた結果、当行には1,000件以上に上る、バイヤーからサプライヤーへの「技術力評価情報」が集積されている。

技術力、販売力、成長性という評価は、商談会においてバイヤーが着目している視点であり、これまでに蓄積したバイヤーからの評価情報を、営業店および信所管部署に提供することによって、事業性評価、技術力評価の一助として織込むよう、行内における意識醸成をはかる。

|                 |   |                 |  |     |        |           |        |                |  |  |          |
|-----------------|---|-----------------|--|-----|--------|-----------|--------|----------------|--|--|----------|
| 銀行名             | 十六銀行  |                 |  |     |        |           |        |                |  |  |          |
| タイトル            | 創業サポートデスクと創業者向け融資商品の活用による創業支援   |                 |  |     |        |           |        |                |  |  |          |
| 取組み内容           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 27 年 2 月、創業に関するお客さまや営業店の相談窓口として「創業サポートデスク」を設置した。</li> <li>・ 平成 27 年 3 月、創業者の資金ニーズにきめ細かく対応するため、創業者向け融資商品(チャレンジサポート)を、当行単独で融資商品を提供する「単独口」と、日本政策金融公庫との協調で融資商品を提供する「協調口」の、2 本立てで新設した。</li> </ul> <p>&lt; 事例 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 定年退職を機に、所有する古民家を改装した喫茶店の創業相談に対して、日本政策金融公庫との協調融資スキームを案内するとともに、営業店と創業サポートデスクが連携して創業計画書のブラッシュアップ等の創業支援を行った。最終的に、日本政策金融公庫との協調、更には保証協会も活用し、創業融資を実行した。</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">融資内容</p> <table style="margin-left: 40px; border: none;"> <tr> <td colspan="2">*チャレンジサポート(協調口)</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">当行分</td> <td style="text-align: right;">300 万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">日本政策金融公庫分</td> <td style="text-align: right;">400 万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">*岐阜県信用協会(創業融資)</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">1,000 万円</td> </tr> </table> | *チャレンジサポート(協調口) |  | 当行分 | 300 万円 | 日本政策金融公庫分 | 400 万円 | *岐阜県信用協会(創業融資) |  |  | 1,000 万円 |
| *チャレンジサポート(協調口) |   |                 |  |     |        |           |        |                |  |  |          |
| 当行分             | 300 万円  |                 |  |     |        |           |        |                |  |  |          |
| 日本政策金融公庫分       | 400 万円  |                 |  |     |        |           |        |                |  |  |          |
| *岐阜県信用協会(創業融資)  |   |                 |  |     |        |           |        |                |  |  |          |
|                 | 1,000 万円  |                 |  |     |        |           |        |                |  |  |          |


|       |   |
|-------|---|
| 銀行名   | 十六銀行  |
| タイトル  | 地元の基幹産業に対するグループ企業再編と外部連携による抜本的事業再生支援  |
| 取組み内容 | <p><b>【取引先】</b><br/>B社(婦人服製造業)</p> <p><b>【案件概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ B社は、昭和39年2月に設立し、レディースフォーマル製造業を営んでいる。リーマンショック前に販売部門をM&amp;Aにより取得するなどして業容を拡大してきたものの、M&amp;Aで取得した販売部門の不振に加え、得意先からの販売条件見直し等により、平成26年5月期決算では前期比で大幅減収となり、多額の当期損失を計上するなど急激に業績が悪化していた。</li> <li>・ 一方で、B社は毎月の約定弁済資金を取引各行から毎月調達する資金繰りを組み、CFを超える約定返済を行っていた。しかし、平成26年5月期決算以降も業績悪化が続き、資金繰りがタイトになり約定返済が困難となったため、平成26年9月下旬に全取引行に対し1年間の返済猶予要請に至った。メインである当行は、公的機関に支援を要請した結果、金融調整がスムーズに行われ、他行も返済猶予に応じるようになった。</li> <li>・ 計画策定にあたり、当社の経営上の問題点を抽出し、公的機関・外部専門家(経営コンサルタント)・当行が三位一体となり計画策定支援を行った。</li> <li>・ その中で重要視されたのが、本社土地建物を保有しているグループ会社C社は、B社から賃料を得ているだけで欠損金も無いことから、税金等が社外流出してしまい、B社とグループ連結の自己資本回復が遅れ、事業再生スピードが遅くなる可能性があることであった。</li> <li>・ そこで、B社がC社を吸収合併することで、税金等の社外流出を防止し、キャッシュの内部留保額、自己資本回復ピッチの改善などがはかられることを提案し、2社合併が計画に折り込まれることになった。</li> <li>・ 結果として、平成27年3月初旬に事業再生計画に対し同意要請を行い、平成27年3月下旬に全行から計画の同意を得られたため、当社は本格的に事業再生を開始することになった。</li> </ul> |

|       |   |
|-------|---|
| 銀行名   | 十六銀行  |
| タイトル  | 飛騨牛生産および販売業者に対するタイ宛輸出サポート   |
| 取組み内容 | <ul style="list-style-type: none"><li>平成 26 年 12 月 22 日に、岐阜県高山市の業者が中部国際空港からタイのバンコクに向け飛騨牛の初出荷を行った。</li><li>従来、食品商社経由で飛騨牛の輸出を行った経験はあったが、今回初めての「直接輸出」(商社を経由せず、海外のバイヤーに直接販売するスキーム)を行うこととなった。</li><li>直接輸出において必要となる手続きおよび代金回収方法の確立など、新たに解決しなければならない事項があったが、その相談や情報提供の依頼に対し、当行が適時適切に対応した。</li><li>経営者は当行が主催するセミナー等にも以前から参加しており、外為および海外進出をサポートする本部担当者とも面識があった。そのため、気兼ねなく相談をすることができたことが大きなポイントであった。</li><li>経営者の飛騨牛輸出に対する熱意と、金融機関との良好な関係により、地域のブランド産品である飛騨牛の海外輸出を成功させることができた。</li></ul> |

|           |  |       |                          |           |   |      |                        |       |              |       |                       |       |  |      |            |     |                                 |         |               |
|-----------|--|-------|--------------------------|-----------|---|------|------------------------|-------|--------------|-------|-----------------------|-------|--|------|------------|-----|---------------------------------|---------|---------------|
| 銀行名       | 十六銀行   |       |                          |           |   |      |                        |       |              |       |                       |       |  |      |            |     |                                 |         |               |
| タイトル      | 岐阜県との「移住定住促進に関する協定」の締結および「岐阜県移住者向け住宅ローン」の取扱開始について  |       |                          |           |   |      |                        |       |              |       |                       |       |  |      |            |     |                                 |         |               |
| 取組み内容     | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 27 年 6 月 3 日、当行と岐阜県は、互いの人的資源等を活用し、相互に幅広い連携・協力関係を深め、移住者や定住者を増やすことで、岐阜県の地域振興に寄与することを目的として「移住定住促進に関する協定」を締結した。</li> <li>この一環として、平成 27 年 6 月 3 日より、岐阜県に移住を希望されるお客さまに向けた専用の住宅ローンの取扱いを開始した。本商品は、通常、住宅ローンの申込条件となる勤続年数の条件を撤廃し、移住希望者に対して住宅ローンの窓口を広げるもの。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="475 721 1461 1646"> <tr> <td data-bbox="475 721 646 763">お使いみち</td> <td data-bbox="646 721 1461 763">お申込人が居住される住宅の取得・リフォーム資金等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 763 646 1115">ご利用いただける方</td> <td data-bbox="646 763 1461 1115"> <ul style="list-style-type: none"> <li>満 20 歳以上 70 歳以下、最終返済時年齢 75 歳以下の方。</li> <li>当行が指定する各種団体信用生命保険にご加入いただける方。</li> <li>申込時点で岐阜県外に居住し、岐阜県へ移住を希望し、岐阜県からの紹介を受けている方。</li> <li>年収 100 万円以上の方。</li> <li>保証会社の保証が受けられる方。</li> </ul> <p><b>勤続年数は問いません。</b></p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1115 646 1158">ご融資額</td> <td data-bbox="646 1115 1461 1158">10 万円以上 1 億円以内（1 万円単位）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1158 646 1200">ご融資期間</td> <td data-bbox="646 1158 1461 1200">1 年以上 35 年以内</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1200 646 1243">ご返済方法</td> <td data-bbox="646 1200 1461 1243">元利均等返済（ボーナス返済供用方式も含む）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1243 646 1424">ご融資利率</td> <td data-bbox="646 1243 1461 1424">           双方向金利選択型住宅ローンの店頭表示金利より、           <ul style="list-style-type: none"> <li>変動金利：当初年 1.75%優遇、固定金利切替後は年 1.50%優遇。</li> <li>10 年固定金利：当初年 2.00%優遇、固定金利満了後は年 1.50%優遇を適用します。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1424 646 1467">保証会社</td> <td data-bbox="646 1424 1461 1467">十六信用保証株式会社</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1467 646 1559">その他</td> <td data-bbox="646 1467 1461 1559">保証会社宛に事務取扱手数料および保証料をお支払いいただきます。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 1559 646 1646">ローン受付窓口</td> <td data-bbox="646 1559 1461 1646">当行ローンサービスセンター</td> </tr> </table> | お使いみち | お申込人が居住される住宅の取得・リフォーム資金等 | ご利用いただける方 | <ul style="list-style-type: none"> <li>満 20 歳以上 70 歳以下、最終返済時年齢 75 歳以下の方。</li> <li>当行が指定する各種団体信用生命保険にご加入いただける方。</li> <li>申込時点で岐阜県外に居住し、岐阜県へ移住を希望し、岐阜県からの紹介を受けている方。</li> <li>年収 100 万円以上の方。</li> <li>保証会社の保証が受けられる方。</li> </ul> <p><b>勤続年数は問いません。</b></p> | ご融資額 | 10 万円以上 1 億円以内（1 万円単位） | ご融資期間 | 1 年以上 35 年以内 | ご返済方法 | 元利均等返済（ボーナス返済供用方式も含む） | ご融資利率 | 双方向金利選択型住宅ローンの店頭表示金利より、 <ul style="list-style-type: none"> <li>変動金利：当初年 1.75%優遇、固定金利切替後は年 1.50%優遇。</li> <li>10 年固定金利：当初年 2.00%優遇、固定金利満了後は年 1.50%優遇を適用します。</li> </ul> | 保証会社 | 十六信用保証株式会社 | その他 | 保証会社宛に事務取扱手数料および保証料をお支払いいただきます。 | ローン受付窓口 | 当行ローンサービスセンター |
| お使いみち     | お申込人が居住される住宅の取得・リフォーム資金等   |       |                          |           |   |      |                        |       |              |       |                       |       |  |      |            |     |                                 |         |               |
| ご利用いただける方 | <ul style="list-style-type: none"> <li>満 20 歳以上 70 歳以下、最終返済時年齢 75 歳以下の方。</li> <li>当行が指定する各種団体信用生命保険にご加入いただける方。</li> <li>申込時点で岐阜県外に居住し、岐阜県へ移住を希望し、岐阜県からの紹介を受けている方。</li> <li>年収 100 万円以上の方。</li> <li>保証会社の保証が受けられる方。</li> </ul> <p><b>勤続年数は問いません。</b></p>  |       |                          |           |   |      |                        |       |              |       |                       |       |  |      |            |     |                                 |         |               |
| ご融資額      | 10 万円以上 1 億円以内（1 万円単位）   |       |                          |           |   |      |                        |       |              |       |                       |       |  |      |            |     |                                 |         |               |
| ご融資期間     | 1 年以上 35 年以内   |       |                          |           |   |      |                        |       |              |       |                       |       |  |      |            |     |                                 |         |               |
| ご返済方法     | 元利均等返済（ボーナス返済供用方式も含む）  |       |                          |           |   |      |                        |       |              |       |                       |       |  |      |            |     |                                 |         |               |
| ご融資利率     | 双方向金利選択型住宅ローンの店頭表示金利より、 <ul style="list-style-type: none"> <li>変動金利：当初年 1.75%優遇、固定金利切替後は年 1.50%優遇。</li> <li>10 年固定金利：当初年 2.00%優遇、固定金利満了後は年 1.50%優遇を適用します。</li> </ul>   |       |                          |           |   |      |                        |       |              |       |                       |       |  |      |            |     |                                 |         |               |
| 保証会社      | 十六信用保証株式会社   |       |                          |           |   |      |                        |       |              |       |                       |       |  |      |            |     |                                 |         |               |
| その他       | 保証会社宛に事務取扱手数料および保証料をお支払いいただきます。  |       |                          |           |   |      |                        |       |              |       |                       |       |  |      |            |     |                                 |         |               |
| ローン受付窓口   | 当行ローンサービスセンター  |       |                          |           |   |      |                        |       |              |       |                       |       |  |      |            |     |                                 |         |               |



|       |   |
|-------|---|
| 銀行名   | 十六銀行  |
| タイトル  | 『第九回全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」岐阜大会』の開催  |
| 取組み内容 | <p>平成26年12月14日(日) 当行本店ビルにて『第九回全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園」岐阜大会』を開催した。</p> <p>岐阜県内の高校生に楽しみながら金融経済を学んでいただくことを目的としているもので、岐阜大会は今回で5回目の開催となる。</p> <p>当日は前日より降り続いた雪にもかかわらず、岐阜県内の高校生チームが元気に会場を訪れ、金融経済の知識を競い合った。</p> <p>&lt;当日の様子&gt;</p>  |

|       |  |
|-------|--|
| 銀行名   | 十六銀行   |
| タイトル  | 『夏休み親子特別企画「じゅうろくキッズフェスタ！」』の開催  |
| 取組み内容 | <p>平成26年7月29日(火)、30日(水)、当行の栗野研修所にて『夏休み親子特別企画「じゅうろくキッズフェスタ！」』を開催した。</p> <p>5回目となる今回は、応募総数679通の中から抽選で2日間合計100組200名さまをご招待した。</p> <p>実際に行員が使用している営業店端末機を使った「通帳作成模擬体験」のほか、「お金に関するクイズ」や「親子で学ぶお金塾」を行い、お金の大切さや銀行の役割について楽しく学んだ。また、「当行卓球部に親子で挑戦」や「食品サンプル作り」、「カプトムシふれあい体験」などを通じて、夏休みの親子の思い出作りをお手伝いした。</p> <p>各種イベントでは子供たちの笑顔がはじけるなど、終始大変な盛り上がりとなった。</p> <p>&lt;当日の様子&gt;</p>  |

|     |      |
|-----|------|
| 銀行名 | 十六銀行 |
|-----|------|

|      |                           |
|------|---------------------------|
| タイトル | 「じゅうろくプロムナードコンサート2014」の開催 |
|------|---------------------------|

|       |  |
|-------|--|
| 取組み内容 | <p>平成26年11月25日(火) 長良川国際会議場にて「じゅうろくプロムナードコンサート2014」を開催した。</p> <p>地域の皆さまに、芸術・文化に触れていただく機会を提供することを目的としているもので、今回で18回目の開催となる。</p> <p>応募総数3,285通の中から450組900名さまをご招待し、“名フィル”の愛称で親しまれている東海地方を代表するオーケストラ「名古屋フィルハーモニー交響楽団」と、今をときめく15歳の天才ピアニスト、牛田智大氏の共演によるロシアンプログラムをお楽しみいただいた。</p> |
|-------|--|



|       |  |
|-------|--|
| 銀行名   | 十六銀行   |
| タイトル  | 「十六銀行卓球教室 ～目指せ！オリンピック！！～」の開催   |
| 取組み内容 | <p>平成27年2月11日(水・祝) 当行卓球部練習場(じゅうろくてつめいギャラリー)にて「十六銀行卓球教室 ～目指せ！オリンピック！！～」を開催した。</p> <p>岐阜県内の若手有力選手の中から世界で活躍できる選手の輩出を目指し、岐阜県卓球協会の協力のもとで開催しているもので、同協会が選抜した12名の女子中学生に当行卓球部が技術指導を行った。</p> <p>参加した中学生からは、「分かりやすく教えてもらえた」、「アドバイスをもらって勉強になった」といった喜びの声が多く聞かれたほか、帰り際に部員に駆け寄り丁寧に礼を言ったり、時間内に聞けなかった質問をしたりする姿も見られるなど、盛況のうちに終了した。</p> <p>&lt; 集合写真 &gt;</p>  |